

(4) 景観に配慮したストームウォーターマネジメント

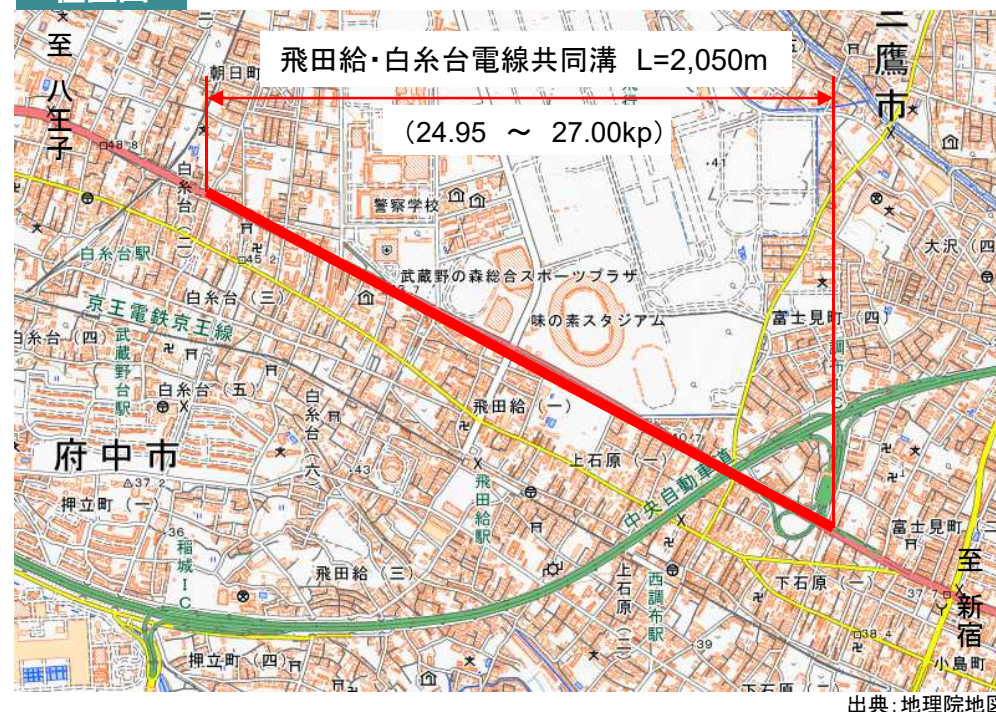
国道20号味の素スタジアム前の修景検討(1/2)

検討テーマ

(1) 歩道部におけるストームウォーターマネジメント

事業名：国道20号飛田給・白糸台電線共同溝	
路線名	国道20号（東京都調布市・府中市）
事務所名	相武国道事務所
実施年度	平成27年度～平成31年度
事業箇所	東京都調布市飛田給・府中市白糸台
事業延長	4.1 km（道路延長：2.05 km） ※景観検討区間：約1.0km
検討区間の概要	国道20号飛田給・白糸台電線共同溝は、電線類を地中化することにより、安全で快適な歩行空間の確保並びに震災時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを目的とした、東京都調布市下石原1丁目から東京都府中市白糸台3丁目に至る延長4.1 kmの共同溝整備事業。 【景観検討概要】 当該区間には、府中市と調布市の市境があり、両市の味の素スタジアム周辺の都市計画マスタープランでは、緑化の推進や文化・交流の拠点として位置づけられ、調布市の景観計画では国道20号（甲州街道）は「景観重要公共施設」に指定されているため、味の素スタジアム前の約1.0km区間において、無電柱化後の歩道空間について、景観検討を実施。

位置図



出典：地理院地図

整備前の状況



(4) 景観に配慮したストームウォーターマネジメント

国道20号味の素スタジアム前の修景検討(2/2)

検討テーマ	課題	改善策・検討内容等	対応策
ストームウォーターマネジメント	・ 歩道舗装の構造	・ 歩道舗装は、ストームウォーターマネジメントの観点から、路盤面で透水可能な構造を検討	・ ストームウォーターマネジメントの観点から、遮熱環境対策も含めて、遮熱性・透水性平板を採用
	・ 地被類等の植栽帯整備	・ 維持管理を考慮した地被類等の道路植栽を検討	・ 歩道の有効幅員2.0mを確保した上で、車道側に防草対策を考慮した道路植栽（埋設ユニット型）を採用

整備前



整備後

